



1学期しめくくりの1ヶ月を充実したものに！

早いもので明日から7月となり、1学期最終の月を迎えます。子どもたちが年度当初に立てた目標にどの程度迫れているでしょうか。「終わりよければ、すべてよし」ではありませんが、最後のひと頑張りですべての7月の生活を充実させ、1学期をしっかりしめくくって、気持ち良く夏休みを迎えたいところです。



4月のスタートから3ヶ月。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に引き下げられたこと等に伴い、日々の授業や学校行事等において子どもたちの学びが一層深まるよう配慮・工夫して取り組んできました。子どもたちが自分や学級・学年の目標に向かって精一杯がんばっている姿がたくさん見られ、とてもすがすがしく頼もしく感じます。

1学期も残り1ヶ月。子どもたちはもちろん、子どもに関わるすべての大人も前向きな形でしめくくれるようともに前進してまいりましょう。

学習の成果がたくさん表れた校内音楽発表会



5年合奏「アフリカン・シンフォニー」

今年度は、前半に1, 3, 5年生が、後半に2, 4, 6年生が体育館に集って発表するという2部制で開催し、当日はたくさんの保護者の方にご参観いただきました。

発表会に向けてどの学年も工夫しながら一生懸命学習に取り組んできました。当日はこれまでの学習の成果を十分に発揮し、素晴らしい発表を行いました。特に、音の強弱など曲の特徴を体全体で感じながら歌ったり、仲間が奏でる楽器の音をしっかりと聴きながら学年全体でまとまった合奏をめざしたりする姿に感動し、子どもたちの成長を実感することができました。

保護者の皆様にはこれまで励ましのお声かけなどご支援いただき感謝しています。今後とも子どもたちの一層の成長に向けてご協力のほどよろしくお願いいたします。

6年生が古墳時代の暮らし体験

愛荘町上蚊野の古墳公園で、6年生が火起こしにチャレンジしたり、古墳の中に入ったりと体験活動を通して当時の生活について学習しました。

火起こしでは、町歴史博物館の方の指導のもと、弓状の棒に張ったひもを別の棒に巻き付け、弓を前後に動かして棒を回転させることで火種を作る方法に挑戦しました。粘り強く取り組むことで、火起こしに成功する場面がたくさん見られました。



火起こしにチャレンジ

また、公園内にある古墳の中を見学したり、出土した土器などを実際に触ってみたりして、当時の生活の様子を想像していました。